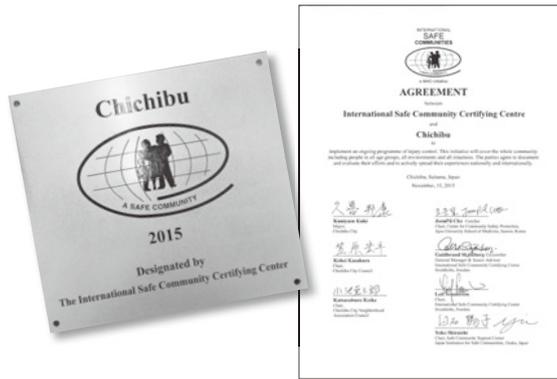




# 祝セーフコミュニティ国際認証取得!



認証合意書と盾



11月15日(日)、セーフコミュニティ国際認証式典を開催しました。秩父市は、日本で11番目、世界で363番目となるセーフコミュニティ国際認証都市となりました。

式典では、国際セーフコミュニティ国際認証センター公認審査員のチョ・ジュンピル氏(韓国)、日本セーフコミュニティ推進機構代表理事の白石陽子氏と、久喜邦康市長、秩父市議会議長笠原宏平氏、秩父市町会長協議会会長小池克三郎氏が、合意書に署名をした後、チョ氏からセーフコミュニティ国際認証盾および認証旗が手渡されました。式典には、青森県十和田市長、東京都豊島区長、長野県箕輪町長、同小諸市長のほか、全国のセーフコミュニティ推進自治体の関係者も出席しました。当日は、認証記念講演会も開催、認証審査員のチョ氏、神奈川県厚木市長の小林常良氏から、セーフコミュニティの世界的な動向、意義などについて講演していただきました。

問 危機管理課 ☎ 22-2206



■ 認証式典の様子



↑ 和田市長 小山田久氏のあいさつ



↑ 秩父消防本部消防音楽隊による演奏



← チョ・ジュンピル氏による講演



← 厚木市長 小林常良氏による講演



↑ 認証合意書に署名



↑ 久喜市長のあいさつ



秩父第二中学校現地審査グレメ氏の講評

11月16日(月)から17日(火)にかけて、秩父第二中学校、花の木小学校、南小学校で、インターナショナルセーフスクール(ISS)認証取得のための現地審査が行われました。ISSは、データに基づいた安心・安全な環境づくりを目指す学校に与えられる国際認証です。当日は、審査員のグレメ・バー氏(ニュージールランド)が来日し、児童・生徒、PTA、教員等が活動報告を行いました。審査の結果、見事認証の内定を受けました。12月に認証式を開催する予定です。

国内初！中学校区単位での  
インターナショナルセーフスクール認証内定！

問 教育研究所 ☎ 22-2446



南小学校現地審査の様子



花の木小学校児童がISSの歌を合唱